

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達教室わかかくさ南武庫之荘		
○保護者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 11月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	2025年 11月 1日		～ 2025年 11月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団や個別でソーシャルスキルトレーニングを取り入れている。	コミュニケーションを中心としたソーシャルスキルトレーニングを個別や集団で活動を取り組んでいる。	職員が立案しているので、子供たちが主体となる活動を行えるようにしていく。
2	保護者様より、子供たちが「行きたい」と言っているというご意見をいただいており今後も支援の質の向上に努めていきたい。	自己決定の場を多く設けるようにしている。自己決定が難しいお子さんに関しては選択肢を絞って提供するように工夫している。	子供たちが楽しみにしているので、これからも子供の意見を取り入れて成長していけたらと思う。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の他の子供たちとの交流が少ない	公園や図書館には行ってるが積極的には行っていない	交流の機会を増やせるような活動内容の模索や検討を進めていく。
2	紙での情報処理が多く追いついていない。	紙での情報処理が多く、追いついていない為従業員に負担がかかっている。	ペーパーレス化が可能な作業や業務は切り替えを行っていく
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達教室わかさ南武庫之荘

公表日 2026年2月 1日

※未記入の場所があり回答数が合わないところがございます。

利用児童数 保護者等数 (児童数) 30名

回収数 28名

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	3	2			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27		1			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	3	1	1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	3				
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	27	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	28					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28					本人の成長に合わせて支援計画を立てています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	26	1		1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	27	1				
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	7	15		図書館や公園などに行って交流の機会を設けているが積極的には行っていません。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	4	7	8		ペアレントトレーニングは行っていませんが個別に対応しています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	28					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1		1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	6	9	8		現在は行っていません。今後ご要望があれば検討していきたいと思っています。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	1	2	6		連絡シートにて写真等のせ、個別にお知らせしています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24			3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	22	1		4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	22	1		4		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	1		2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	25	1		1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	26	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	26	1				

公表

事業所における自己評価結果

※未記入の場所があり回答数が合わないところがございます。

公表日 2026年 2月 1日

事業所名	発達支援教室わかさ南武庫之荘					
チェック項目			はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	2	特性や年齢で分けて利用しています。	運動スペース教材置場、個別のスペースなどはずっと課題になっている。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	2	基準配置より多く配置しております。	加配が必要なお子さんがいる日はもう少し人員配置を増やして欲しい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	3	室内はバリアフリーでどこで何をするか子供たちの中で認知できていると思います。	構造化が必要なお子さんに対して口頭で指示することが多いと感じるので、特性に応じた構造化が出来たら良いと思う。人数に対してトイレの広さや数を増やしてもらいたい
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	1	清掃、消毒は行っております。	このまま継続していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	6	個別の部屋はないので必要に応じて対応している。	個別の場所を設定しているがより安全な個室があると良い
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	4	会議等で話し合っている。	入職者が増えてからまだ会議が行えていないので今後周知していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	1	評価表の結果を会議で話し合っております。	継続していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4	会議は勿論日々の申し送り等で意見交換の場がある。	発言しやすい雰囲気作りに努めています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	7	第三者評価は受けていない。	今後、評価結果を参考に改善に努めます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	2	法人内研修を行っています。	法人外の研修にも参加を促していきたいと思えます。
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	2	会議等で共有しています。	継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	12		担当職員が行い、その後会議での周知しています。	継続していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11		職員会議で話し合っております。	継続していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	1	行っています。	継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	3	連絡シートや支援記録で日々の情報を共有しております。	継続していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	1	5領域を盛り込んで計画を作成しており、家族支援などは家族の意向にあわせて設定しております。	継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	4	全員で行っております。	継続していきます。

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12		プログラムを確認しながら個々に対応しています。	継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12		計画に沿って日々対応しております。	継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12		毎日朝礼で行っております。	継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	4	毎日行っております。	継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12		連絡シートと別に記録も行っております。	継続していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	1	半年に一度行っているが、必要に応じて短いスパンで行っています。	継続していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	9	1	意識して行っております。	継続していきます。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	12		選択する機会を設けることで自己決定を促している。	選択しを増やしていこうと思う。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12		関係機関と会議や電話による連絡を児童発達支援管理責任者と担当職員が行っています。	継続していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11		整えております。	継続していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12		体制が整っております。	継続していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	3	法人内に未就学児もおり情報共有できております。	継続していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	9	2	未法人内に、就学児から障害サービスまで移行できる事業所があるので共有できています。	継続していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	4	主にサービス管理責任者が行っております。	継続していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	6	図書館利用や、地域の公園に行き交流の場があります。	継続していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	6	全員は参加できておりません。	今後、検討していきたいと思えます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12		電話やメール等でお伝えしている。	継続していきます。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	7	ペアレントトレーニングは行っておりませんが個別に対応しております。	継続していきます。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11		契約時必ず行っています。	継続していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11		契約時必ず行っています。	継続していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11		契約時必ず行っています。	継続していきます。

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11		迅速に対応しております。	継続していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	4	5	保護者同士等のコミュニティをごちらから用意することは行っていません。	要望があれば検討したいと思います。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		迅速に対応しております。	継続していきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	4	現在は行っていません。	要望があれば検討したいと思います。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10		留意しております。	継続していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10		個々にあった対応をしております。	継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	6	積極的には行っていません。	今後、ボランティア等の受け入れ、参加をしたいと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11		研修や、訓練で行っております。	継続していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12		行っております。	継続していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	1	確認しております。	新しく入職した職員もおり周知しきれいでないので定期的に周知していく。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12		対応しております。	継続していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11		行っております。	継続していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12		しております。	継続していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	2	ヒヤリハットの周知に検討を行っております。	継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11		行っております。	継続していきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11		行っております。	継続していきます。	